

鉄骨工事 Q&A	建方	アンカーボルト	制定	2011年7月1日
			改訂	2019年4月1日

Q. 既製の露出柱脚でアンカーボルトの余長がほとんど無い場合、溶接で固定しても良いか？

A.

認定工法の場合、施工方法や出来形が施工要領書の内容から外れることは認められません。従って事前の管理をきちんと行うしかありません。溶接で固定する方法は、施工要領書では示されていません。

アンカーボルトの余長が短いなどの不具合は容易には修正できません。ナットの高さを変えるなどすると認定条件と異なる場合がありますので、認定工法のメーカーに確認してください。

また、コンクリートに埋め込まれる場合に緩み止めが不要となりシングルナットも可の場合があります。認定工法のメーカーに確認してください。



余長不足の例